

**平成 2 9 年度 土木部  
9 月補正予算概要**

**平成 2 9 年 9 月 4 日  
福島県土木部**

## 補正予算の概要

- 1 エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金の国内示に伴う補正を行います。
- 2 平成29年7月の豪雨等で被災した公共土木施設の災害調査に係る補正を行います。
- 3 国の交付金の内示差に係る補正、予算の組換え等を行います。
- 4 その他、緊急に必要となる経費の補正を行います。

## 補正予算の規模

一般会計合計 2億1,960万円

- エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金の国内示に伴う関連経費 3億2,500万円  
(他、流域下水道特別会計 1,500万円)
- 平成29年7月の豪雨災害の調査に係る経費 5,500万円
- 国の交付金の内示差等 ▲1億3,131万円
- その他 ▲2,909万円

## 主な事業内容

### エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金の国内示に伴う関連経費

- ・道路施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。 P.1
- ・都市公園施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。 P.2
- ・下水処理施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。 P.3

### その他

- ・平成29年7月17日～18日の豪雨で被災した箇所への災害調査を行います。 P.4

# 道路施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。

## 事業の概要

○ 道路施設に再生可能エネルギーを導入し、地域住民や観光客に対しエネルギー構造の高度化や転換についての理解を促進するとともに、維持管理費の削減を図ります。

◇ エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金（※資源エネルギー庁所管）

### ○ 地中熱を活用した道路融雪事業

①国道252号七日町工区【会津若松市】 **平成30年度完了見込**

【補正内容】省エネルギー型でランニングコストが小さい、地下水熱を利用した無散水消雪施設を設置します。

【平成29年度事業内容】

無散水消雪工事 C=95百万円



七日町通り 冬期交通状況

### ○ 道路敷を活用した再生エネルギー導入事業

②国道289号荷路夫トンネル【いわき市】 **平成29年度完了見込**

【補正内容】道路敷の一部に、太陽光発電施設を設置し、トンネル照明に電力を供給します。

【平成29年度事業内容】

太陽光発電施設設計・工事 C=70百万円



国道289号 荷路夫トンネル



③国道459号道の駅裏磐梯【北塩原村】 **平成29年度完了見込**

【補正内容】道の駅にて、風力発電施設を設置し、トイレの照明等に電力を供給します。

【平成29年度事業内容】

風力発電施設設計・工事 C=70百万円



道の駅 裏磐梯

# 都市公園施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。

## 事業の概要

- あづま総合運動公園の体育施設等の屋根に太陽光発電装置を設置し、地域住民や観光客に対しエネルギー構造の高度化や転換についての理解を促進するとともに、維持管理費の削減を図ります。

### ◇エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金 (※資源エネルギー庁所管)



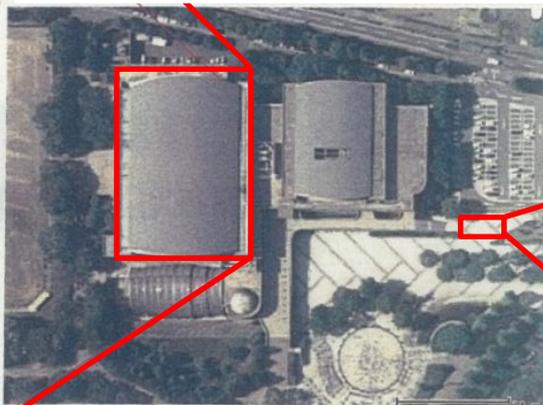
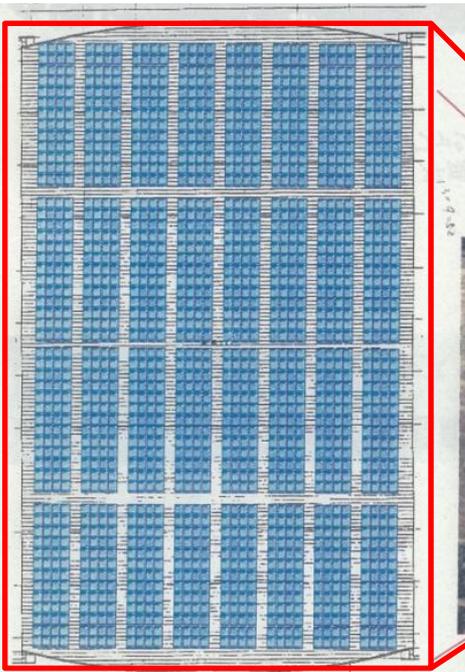
平成30年度完了見込

#### 【補正の内容】

- ・太陽光発電装置の設置に必要な調査設計を行います。
- ・県営あづま総合体育館(屋根)、乗降場(屋根)等に、太陽光発電装置の設置を行います。

C=90,000千円

- 県営あづま総合体育館(屋根)  
・太陽光発電装置
- 体育館乗降場(屋根)  
・太陽光発電装置(建材一体型)



乗降車場整備イメージ

# 下水処理施設への再生可能エネルギーの導入を推進します。

## 事業の概要

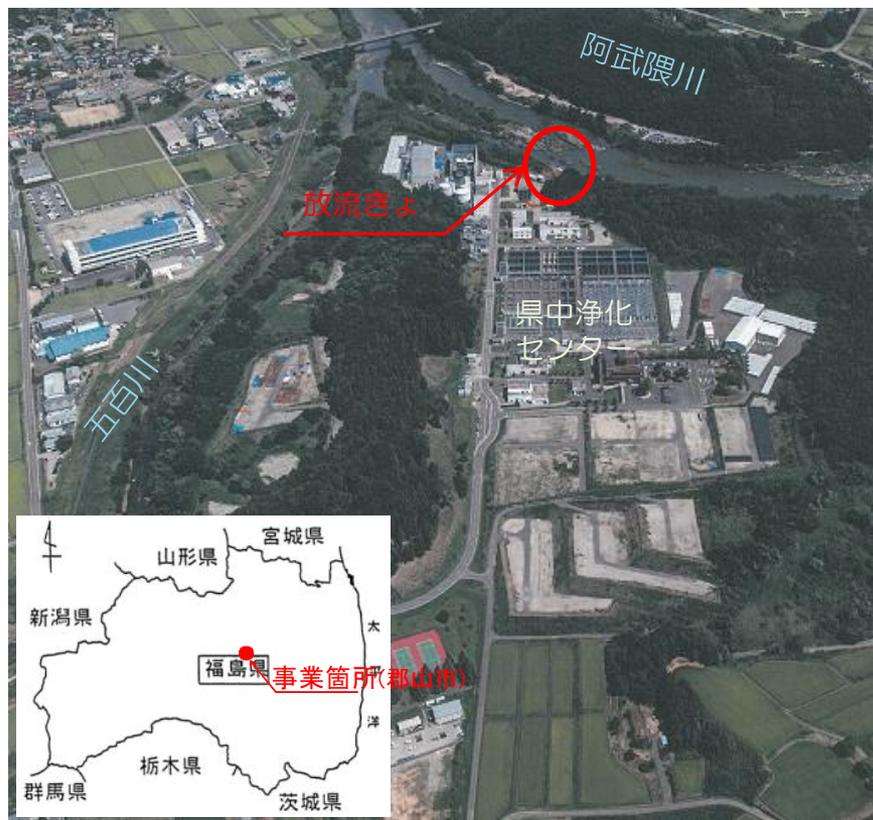
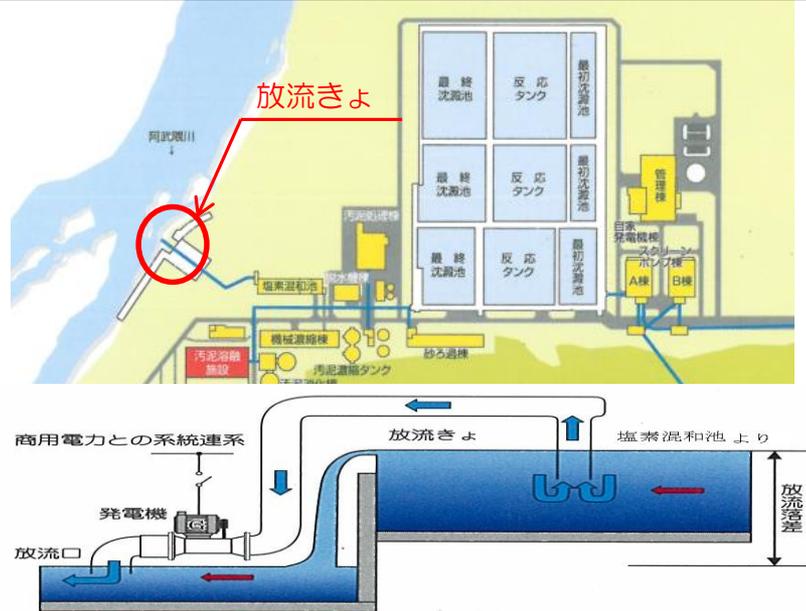
○ エネルギー構造の高度化や転換について、地域住民の理解を促進するため、下水処理施設で浄化した処理水の放流落差を利用した小水力発電の導入について調査や検討を行います。

◇ エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金（※資源エネルギー庁所管）

### 【補正の内容】

県中浄化センター（郡山市）を対象に、最適な発電方法について調査検討を行います。

C=15,000千円



平成29年7月17日～18日の豪雨で被災した箇所の災害調査を行います。

事業の概要

○ 被災した公共土木施設について、災害復旧事業を行うため、必要な災害調査（測量・設計）を行います。

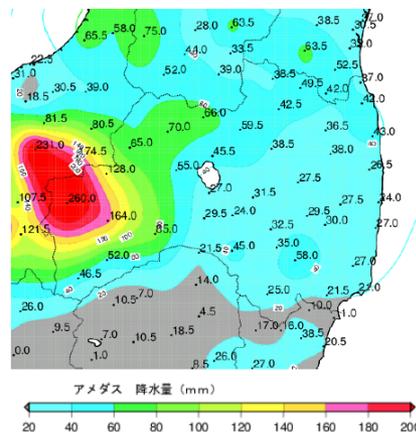


対象とする事業

平成29年7月17日～18日の豪雨では気象庁の只見観測所で総雨量260mmを観測し、県管理公共土木施設に75件、約33億8千万円の被害が発生したことから、速やかに災害調査を行います。

【事業費1億850万円（5,500万円増額補正）】

今後、10月を目途に災害査定を行い、速やかに災害復旧工事に着手する予定です。



積算降水量分布図 (7月17日22時～7月18日22時)



平成29年発生災害状況(被害報告額)平成29年8月16日現在 単位:千円

異常気象	県・市町村の別	工種	河川		橋梁		砂防設備		道路		合計	
			所管	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
7/17～18豪雨	県	若松建設	1	40,000			1	60,000			2	100,000
		宮下土木	2	150,000			1	50,000	1	90,000	4	290,000
		山口土木	48	2,564,400	1	75,000	3	61,000	17	293,100	69	2,993,500
		計	51	2,754,400	1	75,000	5	171,000	18	383,100	75	3,383,500

※被害額等は今後変更となる可能性があります。